

## 事業者温室効果ガス削減計画書概要(第1計画期間)

## 1 事業所の概要

事業者の名称		株式会社NTTドコモ 東北支社	
事業所の名称		株式会社NTTドコモ 東北支社	
事業所の所在地		宮城県仙台市青葉区上杉1丁目1-2	
主たる事業		通信業	
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	ドコモグループでは、地球環境憲章を制定(2007年6月1日制定 2016年10月17日改定)し、環境保全活動を実施しています。 【基本理念】 私たちドコモグループは、地球環境問題を重要な経営課題と捉えています。モバイルICTを基軸としたサービスの開発や提供を通して、生活やビジネスの様々な場でイノベーションを起こし、お客さまとともに社会全体の環境保全に貢献します。また、自らの事業活動における環境負荷を低減します。 【基本方針】 1. 環境に配慮した事業の実践 2.環境マネジメントの強化 3.環境コミュニケーションの推進 4.生物多様性の保全		

## 2 温室効果ガスの削減目標等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	7,436 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	10.84
	目標年度	2022 年度	目標排出量	8,089 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	11.79
			削減率	-8.79 %	削減率	-8.77 %
	目標設定の考え方	<p>移動通信事業はネットワーク構築・運用によりサービスを提供しています。事業の性質により24時間基地局等の設備は稼働していること、移動通信需要の増加・通信ネットワークの信頼性向上・5G等新サービスの対応等により今後更に設備増設が予定され、温室効果ガス排出量が増加傾向ですが、目標達成に向けて低消費電力装置の積極的導入等を推進し削減に努めていきます。</p> <p>なお、長期的には2026年3月31日の3Gサービス終了に伴い、設備稼働の停止による温室効果ガス削減を見込んでいます。</p>				

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施計画	基準年度実施率	100 %	目標年度実施率	100 %
選択対策の実施計画	項目			実施年度
	燃費性能の良い車両の計画的導入			実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)			実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)			実施済
	外気冷房			実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理			実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理			実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御			実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理			実施済

様式第1号別紙1

	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	負荷平準化		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	再生可能エネルギーの導入		実施済
その他の対策の実施計画	項目	具体の取り組み内容	実施年度
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001の取得	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	公共交通機関による通勤の奨励	実施済
	森林の保全・緑化の推進	ドコモの森の森林整備活動、運営(全国)	実施済
	グリーン調達の実施	「NTTドコモグリーン調達ガイドライン」に基づくグリーン調達の推進	実施済